

## 解熱薬、コロナ急拡大で品薄 「カロナール」など増産へ

2022年08月06日 日本経済新聞

新型コロナウイルスの感染者急増を受けて、医療機関や店頭などで解熱鎮痛薬が品薄になっている。あゆみ製薬（東京・中央）は出荷調整をはじめた医療用の主力解熱薬「カロナール」の増産に乗り出すなど、需給が逼迫する中でメーカー各社は増産準備を進めている。ただ、足元の感染拡大には対応できそうにない状況だ。あゆみ製薬のカロナールには有効成分のアセトアミノフェンが配合されている。安全性が比較的高い薬として知られ妊婦や小児、乳幼児にも幅広く処方されている。コロナ感染第7波で需要が急増したため、7月末から過去の発注量に基づいて出荷量を割り当てる「限定出荷」に踏み切った。

同社は工場の操業を2交代制から3交代制に増やし、増産体制に入る予定だ。200ミリグラムの錠剤に換算して22年度の生産量は19年度比55%増の28.8億錠にする計画だ。ただ、8月単月では「3000万錠以上が不足する可能性がある」（同社）と、通常出荷に戻る時期は見えていないという。厚生労働省は医療機関に「イブプロフェン」や「ロキソプロフェン」といったほかの有効成分を含む代替薬の使用も考慮するよう、呼びかけている。科研製薬は医療用のイブプロフェン錠「ブルフェン」の増産を計画する。静岡工場（静岡県藤枝市）の操業時間や稼働日数を拡大する。準備が整えば増産する。

大衆薬の販売も増えている。ウエルシアホールディングスでは、7月の解熱鎮痛薬の売上高が前月比で35%増えた。第一三共ヘルスケアは、有効成分のロキソプロフェンを配合した「ロキソニンS内服薬シリーズ」の増産を検討中だ。販売が増加した21年度は20年度比で3割増産したが、需要増を受けてさらなる生産拡大を検討する。ライオンの「バファリン」も7月中旬以降、店頭販売が大きく伸びている。7月の出荷額は前年同月比1割増だった。

### 今日のyoutube紹介下線をクリック

●今週の仙台市内 感染者数 “ほぼ横ばい” か8/8から8/14 新型コロナ下水調査予測

<https://news.yahoo.co.jp/articles/0c07bd12f037d3028767d8260d565465a3e92026>

● “行動制限ない夏” お盆休み帰省でPCR検査に行列「東京減・地方増」高止まり推移か

<https://news.yahoo.co.jp/articles/f9911e0e75d6e5406560981d76fdada82f7b3e54>

● 「オミクロン対応ワクチン待たずに4回目を」接種間隔見直しも訴え感染症専門医

<https://news.yahoo.co.jp/articles/2478edac593f1c60b4e3a00e821b78c9e8396ad4>

● 医療ひっ迫を懸念… 県が「医療非常事態宣言」【長野】

<https://news.yahoo.co.jp/articles/14953c3d3f4aef4531a757be6c2c8bdb4336da07>

● コロナ禍で風邪症状が出たらどうするの？【受診はするべき、控えるべき？】

<https://www.youtube.com/watch?v=DyZn8rSzObU>

● 感染した人も再感染しやすい？ “第7波” で流行中の「BA.5」その感染力や重症化率、ワクチン接種の現状を専門医が解説

<https://www.youtube.com/watch?v=SDeYZay4zTM>

● 5類にして困る？その理由がありえない内容で困る・・・特別扱いしすぎ！

<https://www.youtube.com/watch?v=uXMiguHU1JA>

### 今日のPDF紹介下線をクリック

● [コロナ直言ノーマスクが日常に感染増に動じぬ英国民在英ジャーナリスト・小林恭子氏](#)

● [「もう沖縄の医療は破滅し始めている」心筋梗塞や重症外傷も搬送困難に](#)

● [「救急隊に食事の時間を！」猛暑とコロナで激務…消防局の“叫び”](#)